

実績書

補助対象事業の名称	Web 会議環境の整備による建設 DX の推進
実施内容	<p>「多数 対 多数」でのWeb会議に対応した、ハードウェアを設置する。ハードウェアは、以下の基準を満たすものを選定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 業務用アプリケーションを稼働できるパソコン環境、Web カメラ、集音マイク、およびモニターが一体となったもの。 • ホワイトボード機能が充実しているもの。
期待される効果	<p>3次元成果を「紙」で提示するには、大量の紙印刷が必要となるが、</p> <ul style="list-style-type: none"> • 少数が業務発注先に、ノートパソコンとWi-Fi環境を携えて出向く。 • 社内に業務用アプリケーションをオペレートするスタッフを配置する。 <p>ことで、社外への持ち出しが不能な業務用アプリケーションによる3次元データによる作業成果の提示が可能になるので、ペーパーレス化を推進するばかりでなく、会議のための準備時間を、大幅に削減することが可能になる。</p> <p>また、ホワイトボード機能を活用することで、参加者全員が確認しながら会議記録を残す事が可能になる。</p>
今後の展開について	<p>設置して間もないが、通常はホワイトボード機能により社用車の予約や作業メンバーの確認、注意事項の見える可に活用できている。</p> <p>その他、毎年、主に中学生の職業体験授業が実施されており、来社の際に大画面により密にならずに見やすくスムーズな進行が可能に。業界全体、IT への関心が増えることにも期待の幅が広がった事を実感した。</p> <p>ガソリン価格の高騰、病気、エコ等々世の中の動きに対応できるものと期待し業務の向上に役立てていく。</p>

(注) 1 実績書の内容について、詳細に記載すること。(別紙も可)

収支決算書

収入の部

(単位：円)

項目	本年度予算額		本年度決算額		増減		内訳
		うち補助対象経費		うち補助対象経費		うち補助対象経費	
自己資金	674,000	513,000	674,000	513,000	0	0	
函館市補助金	513,000	513,000	513,000	513,000	0	0	
合計	1,187,000	1,026,000	1,187,000	1,026,000	0	0	

支出の部

(単位：円)

項目	本年度予算額		本年度決算額		増減		内訳
		うち補助対象経費		うち補助対象経費		うち補助対象経費	
モニタースタンド一式	1,187,000	1,026,000	1,187,000	1,026,000	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ MAXHUB CFシリーズ55インチ 780,000円 ・ スタンド (NIMO-65) 90,000円 ・ 設置費 96,000円 ・ オフィス機器設置サービス 60,000円
					0	0	
					0	0	
					0	0	
					0	0	
合計	1,187,000	1,026,000	1,187,000	1,026,000	0	0	

収支差引額 0 円

(注) 1 金額については、すべて消費税および地方消費税相当額を除いた額で記載すること。